



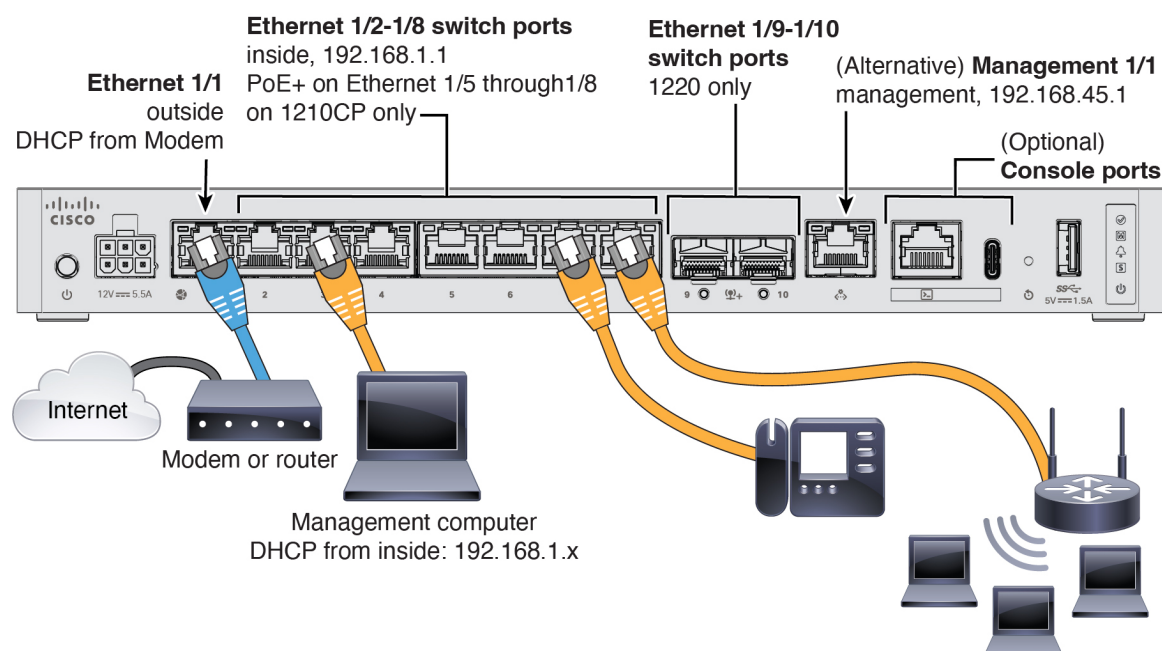
はじめる前に

ASDM を使用して ASA を設定します。

- [ファイアウォールのケーブル接続](#) (1 ページ)
- [ファイアウォールの電源の投入](#) (2 ページ)
- [インストールされているアプリケーション \(Firewall Threat Defense または ASA\) の確認](#) (3 ページ)
- [ASA CLI へのアクセス](#) (4 ページ)
- [ライセンスの取得](#) (6 ページ)

ファイアウォールのケーブル接続

- Cisco Secure Firewall 1220 の場合は、SFP をイーサネット 1/9 および 1/10 ポートに取り付けます。このポートは、SFP/SFP+ モジュールを必要とする 1/10 Gb SFP+ ポートです。
- 詳細については、[ハードウェア設置ガイド](#)を参照してください。



ファイアウォールの電源の投入

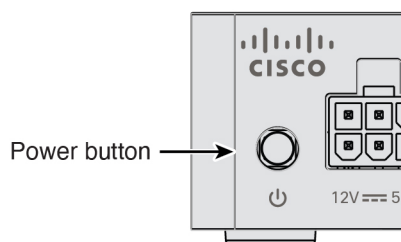
システムの電源は、ファイアウォールの背面にある電源ボタンによって制御されます。電源ボタンは、ソフト通知を提供します。これにより、システムのグレースフルシャットダウンがサポートされ、システムソフトウェアおよびデータの破損のリスクが軽減されます。

手順

ステップ1 電源コードをファイアウォールに接続し、電源コンセントに接続します。

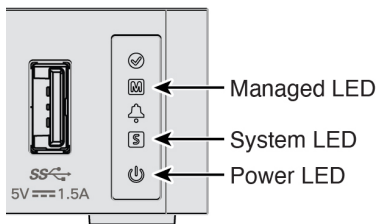
ステップ2 シャーシの背面で、電源コードに隣接する電源ボタンを使用して電源をオンにします。

図 1: 電源ボタン



ステップ3 LED の現在のステータスを確認します。

図 2: LED



- 電源 LED：緑色で点灯している場合は、ファイアウォールの電源がオンになっていることを意味します。
- システム（S）LED：次の動作を参照してください。

表 1: システム（S）LED の動作

LED の動作	説明	デバイスの電源を入れた後の時間（分：秒）
緑色で高速点滅	起動中	01:00
オレンジ色で高速点滅（エラー状態）	起動に失敗しました	01:00
緑色で点灯	アプリケーションがロードされました	15:00 ～ 30:00
オレンジ色で点灯（エラー状態）	アプリケーションのロードに失敗しました	15:00 ～ 30:00

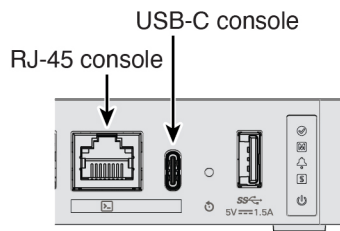
インストールされているアプリケーション（Firewall Threat Defense または ASA）の確認

Firewall Threat Defense と ASA の両方のアプリケーションが、ハードウェアでサポートされています。コンソールポートに接続し、出荷時にインストールされているアプリケーションを確認します。

手順

ステップ 1 いずれかのポートタイプを使用してコンソールポートに接続します。

図 3: コンソール ポート



ステップ 2 CLI プロンプトを参照して、ファイアウォールで Firewall Threat Defense または ASA が実行されているかどうかを確認します。

Firewall Threat Defense

Firepower ログイン (FXOS) プロンプトが表示されます。ログインして新しいパスワードを設定せずに、切断することができます。

```
firepower login:
```

ASA

ASA プロンプトが表示されます。

```
ciscoasa>
```

ステップ 3 間違ったアプリケーションが実行されている場合は、[Cisco Secure Firewall ASA および Secure Firewall Threat Defense 再イメージ化ガイド](#)を参照してください。

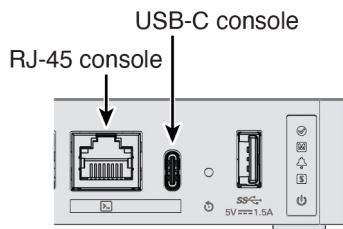
ASA CLI へのアクセス

設定またはトラブルシューティングのために CLI にアクセスする必要がある場合があります。

手順

ステップ 1 いずれかのポートタイプを使用してコンソールポートに接続します。

図 4: コンソールポート



ステップ 2 ユーザー実行モードで ASA CLI に接続します。このモードでは、多くの **show** コマンドを使用できます。

```
ciscoasa>
```

ステップ 3 特権 EXEC モードにアクセスします。このパスワード保護モードでは、コンフィギュレーションモードへのアクセスなどのさまざまなアクションを実行できます。

enable

enable コマンドを最初に入力したときに、パスワードを変更するように求められます。

例：

```
ciscoasa> enable
Password:
The enable password is not set. Please set it now.
Enter Password: *****
Repeat Password: *****
ciscoasa#
```

ステップ 4 グローバル コンフィギュレーション モードにアクセスします。

configure terminal

例：

```
ciscoasa# configure terminal
ciscoasa(config)#
```

ステップ 5 FXOS CLI にアクセスします。この CLI は、ハードウェアレベルでのトラブルシューティングに使用します。

connect fxos [admin]

- **admin**：管理者レベルのアクセスを提供します。このオプションを指定しないと、読み取り専用アクセスになります。管理者モードであっても、コンフィギュレーションコマンドは使用できないことに注意してください。

ユーザーはクレデンシャルの入力を求められません。現在の ASA ユーザー名が FXOS に渡されるため、追加のログインは必要ありません。ASA CLI に戻るには、**exit** と入力するか、**Ctrl+Shift+6** を押し、**x** と入力します。

例：

```
ciscoasa# connect fxos admin
Connecting to fxos.
Connected to fxos. Escape character sequence is 'CTRL-^X'.
firepower#
firepower# exit
Connection with FXOS terminated.
Type help or '?' for a list of available commands.
ciscoasa#
```

ライセンスの取得

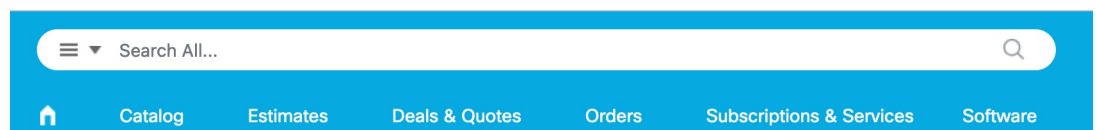
ライセンスは、シスコまたは販売代理店からデバイスを購入した際に、スマートソフトウェアライセンシングアカウントにリンクされています。[Smart Software Manager](#) にアカウントがない場合は、リンクをクリックして[新しいアカウント](#)を設定します。

Cisco ASA には次のライセンスがあります。

- Essentials : 必須
-
- セキュリティ コンテキスト
- Cisco Secure Client

1. 自身でライセンスを追加する必要がある場合は、[Cisco Commerce Workspace](#) で [すべて検索 (Search All)] フィールドを使用します。

図 5: ライセンス検索



2. 次のライセンス PID を検索します。

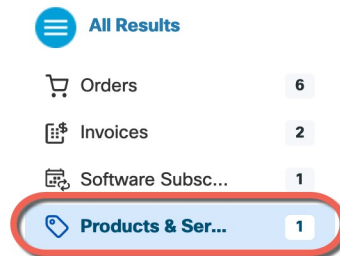


(注) PID が見つからない場合は、注文に手動で PID を追加できます。

- Essentials : 自動的に含まれます。
- 5 コンテキスト : CSF1200-ASASC-5=。コンテキストライセンスは追加的です。複数のライセンスを購入します。
- Cisco Secure Client : 『[Cisco Secure Client Ordering Guide](#)』を参照してください。ASA では、このライセンスを直接有効にしないでください。

3. 結果から、[製品とサービス (Products & Services)] を選択します。

図 6: 結果



翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。